

秩父が舞台のアニメーション映画「空の青さを知る人よ」が公開！

秩父が舞台のアニメ「あの日見た花の名前を僕達はまだ知らない。」（「あの花」と「心が叫びたがってるんだ。」（「こさけ」）に続く、秩父三部作目となるアニメーション映画「空の青さを知る人よ」（「空青」）が、10月11日（金）に全国公開されます。制作は前作に続き、秩父市出身の脚本家・岡田磨里さん、監督・長井龍雪さん、キャラクターデザイン&総作画監督・田中将賀さんによるオリジナルストーリーの作品です。

あらすじ 高校二年生の相生あおいは受験勉強もせず大好きなベースを弾いている毎日。そんなあおいを心配に見守っている姉・あかね二人は13年前に両親を失い二人で暮らしてきた。そんなある日、あかねのかつての恋人である同級生の金室慎之介が大物歌手のバックミュージシャンとして帰ってくることに。そして、あおいの前には過去から時間を超えてやってきた18歳の慎之介（しんの）が現れる…。過去と現在をつなぐ、せつなくてふしぎな、二度目の初恋の物語。

原作・超平和バスターズ

- 【しんの／金室慎之介役】吉沢亮
 - 【相生あかね役】吉岡里帆
 - 【相生あおい役】若山詩音
 - 【新渡戸団吉役】松平健
- 「空の青さを知る人よ」公式HP
<https://soraopproject.jp/>



空の青さを知る人よ

秩父市出身 脚本家・岡田磨里さんのコメント

「空青」の公開を迎えて！
 秩父を舞台にした前二作『あの花』『こさけ』は、どちらも舞台が定まらずに企画がスタート。多くの土地をロケハンした結果、「ここがいい！」との長井龍雪監督の言葉により秩父に決定しました。ですが、今回の『空の青さを知る人よ』は、最初から秩父が舞台であることを前提にした、秩父でなければ誕生しなかった作品です。

『あの花』『こさけ』の制作過程では、秩父の皆さんにご協力いただき、秩父の魅力をたくさん知ることができました。本当にありがとうございます。スタッフ一同、皆さんからいただいた温かな気持ちや糧にして作品と向き合い、秩父の美しさがじんわり染み出てくような映画が完成したと思っています。

皆さんの感じる秩父が、この作品の中に息づいていますように……。

問 観光課 ☎ 25-5209



「和を以って 貴しと為す」

秩父地域を舞台としたアニメいよいよ公開へ

市長 久喜 邦康

秩父を舞台としたアニメ「あの日見た花の名前を僕達はまだ知らない。」がテレビ放映されてから今年で8年が経ちました。また、同じく秩父市と横瀬町が舞台となった劇場版アニメ「心が叫びたがってるんだ。」も、すでに公開から4年が経過しています。しかし、これらのアニメの作品中に描かれている場所を訪ね歩く、いわゆる「聖地巡礼」に訪れるファンは今も途絶えることがありません。最近では、西武鉄道が「あの花」のデジタルラリーを実施したり、旧秩父橋で行った清掃イベントでは北海道からのファンが参加した



お気軽にお越しください！ ふらっと市長室

- 10月18日（金）
- 9:00～10:00 吉田総合支所
- 11:00～11:30 本庁舎1階
- ※日程は変更となる場合があります。
- 問 秘書広報課
- ☎ 22-2201

りとその人気はまだ続いています。また、今年の龍勢祭でも「あの花」にちなんだ龍勢が奉納されます。今回の奉納は9回目となり、毎年たくさんの方から龍勢奉納の寄付をいただいております。今年も会場には多くのファンが詰めかけるのではないのでしょうか。このようにまだまだ人気冷めやらずといった感じですが、これは秩父出身の脚本家として活躍されている岡田磨里さんによる卓越したストーリーが支持されていることに加え、地元の方がファンを温かく受け入れていただいていることも大きな一因です。これからも「おもてなしの心」でファンはもちろんのこと、観光客の皆さんにも接していただけるようお願いいたします。

そして、今月号の市報表紙をご覧いただけたと思います。秩父を舞台としたアニメ第3弾「空の青さを知る人よ」がいよいよ10月11日（金）に公開となります。この作品でも市内のさまざまな場所が描写されていると聞いています。感動する作品であることは間違いありませんので、ぜひご家族でお楽しみください。

市HP「市長ブログ～ようこそ！市長室へ～」日々更新中！ぜひご覧ください。